



# こども局ミニ二通信

未来の担い手「こども」に関するデータ等を随時発信しています。

## <vol.35> 昨年のご報告

4月に開始した「こども局ミニ二通信」。呼びかけに対し、アンケートの実施を申し出て下さる子育てサークルのご協力もあり、合計164件のご意見が集まりました。ありがとうございます！

皆さんの意見や提案からみえてきた「取り組みポイント」をまとめてみました。

運転マナーやタバコのポイ捨てなど、「子育てしたくなるまち」には、子ども目線が大切とのご意見も。

引き続き一緒に取り組んでまいりましょう！



©NPO法人新居浜まちゆり隊

年齢別人口 (R4.12.31現在)

0歳	727人
1歳	752人
2歳	774人
3歳	767人
4歳	845人
5歳	892人

- (1) このまちでもう一人プロジェクト**  
初婚年齢、第1子平均出産年齢が低く、複数の子どもを産みやすい地域特性を活かす。
  - (2) 保育環境の充実**  
時代の変化に即した保育施設の充実を図る。
  - (3) 「子育てしやすい」より「子育てしたくなるまち」**  
さまざまな分野に子育ての視点を取り入れるとともに、官民連携の取り組みを推進する。
  - (4) 子どもが幸せに生きる権利を守り、故郷での居場所をつくる**  
子どもの頃の故郷での楽しい思い出を通じて、まちとの繋がりを育む。
  - (5) わかりやすい事業広報、シティプロモーション**  
潜在的ニーズにアプローチして市民満足度を高めるとともに、まちのイメージアップを図る。
- 既存事業の見直し**  
より魅力的な事業になるよう、常に実態を把握し、改善に努める。